

2013年度 公益財団法人日本音楽教育文化振興会  
事業報告 (2013年4月1日から2014年3月31日迄)

公1事業：音楽に関する学習機会を提供する事業

名 称：No. 1 「社会人のための音楽通信教育」

内 容：1948年（昭和23年）東京音楽学校同声会が母体となり、文部科学省認定音楽分野唯一の「社会人のための音楽通信教育」を実施してから65年に及び実施しており、今後も継続して民間音楽教育の普及・向上の推進を図る。

報 告：音楽界及び音楽教育界、音楽娯楽の傾向を調査し、文部科学省の生涯学習局の指導のもと、講座の一つである作曲法を「たのしい作曲法」として改訂版を作成。昨年末、新テキストが文部科学省生涯学習局一般社会人通信教育より認可された。新テキスト「たのしい作曲法」を使用するため、資料の最終調整が終わりテキスト印刷に入る。  
また「音楽の基礎」集中セミナーを開催（年3回）。講師に松尾祐孝氏（本公益財団理事）に依頼し、音楽通信教育を受講されている方や興味ある方々の参加があった。

名 称：No. 2 「楽譜検定」

内 容：楽譜とは、作曲者がプレーヤーに演奏情報を伝えるための設計図、あるいは後世に作品を残すための重要な手段の一つである。作曲者の意図を正しく伝えるためには、より正確で美しい楽譜であることが大事だが、そのためには伝統的な楽譜表記の「ルール」を知っていることがまず必要不可欠である。本検定は「楽譜に関する知識」について一定の指針を示し、その習熟度によってグレード（級）を付与することで、楽譜について学びたい方々の意欲向上、ひいては音楽文化の継承発展を牽引する人材の育成を目指す。

運 営：①ホームページおよび試験システムの制作と運営

本検定の入口となるホームページ、および試験システムを構築。楽譜を学ぶことの意義を啓蒙し、受験を促します。試験方式はインターネット・オンライン上で実施するものとし、24時間、365日、何時でも何処でも、学び、試験を受けられる体制を整え、設問の作成、継続的な更新作業、受験者情報の管理を含む、検定実施に係る一切の運営を行う。

②楽譜検定のグレードについて

10級から2級までのグレードを設置します。10～8級は初学者向け、7～5級は中級者向け、4～2級は高等知識を問う内容とし、将来的には作品審査を伴う1級やそれ以上のグレードの設置も検討する。

③受験料について

本検定の受験は有料とする。ただし、学校等の教育現場でも気軽に活用できるよう10～8級は無料とする。7～5級が500円、4級＝1000円、3級＝1500円、2級＝2000円の受験料を設ける。

④合格基準

およそ8割の正答により合格と判定し、オンライン上で認定証を発行。

⑤楽譜を学ぶための支援活動

音楽や楽譜を学ぶ際に有用な参考テキストや教育機関を紹介するなど、視野の広い情報提供を行う。

⑥プロモーション活動

各種音楽イベントにおいて、リーフレットの配布などのプロモーション活動を行う。  
ソーシャルネットワークを活用した広報活動により新規の応募者を募る。

**公2事業：音楽に関する発表機会を提供する事業**

**名 称：No. 3 「日本管打楽器コンクール」**

**目 的：**このコンクールは、生涯学習を通じて個人並びに社会に役立つ視野に立ち、管楽器及び打楽器（12 楽器部門）の各分野から有能なソリストの発掘、優秀な人材の育成、及びこのジャンルの啓発を目的とする。尚、各開催楽器部門の1位受賞者に、文部科学大臣賞・東京都知事賞をそれぞれ授与、特別大賞演奏会にて特別大賞受賞者へ内閣総理大臣賞（予定）を授与する。

**内 容：**「2013 年度 第30 回日本管打楽器コンクール」（開催）

実施楽器部門：クラリネット・ファゴット・トランペット・テューバ

■クラリネット部門（定員：220名）

会 場 国立音楽大学（東京都立川市柏町5-5-1）

第一次予選 8月20日（火）～22日（木）

第二次予選 8月23日（金）

本 選 8月24日（土）

■ファゴット部門（定員：120名）

会 場 洗足学園音楽大学（神奈川県川崎市高津区久本2-3-1）

第一次予選 8月19日（月）、20日（火）

第二次予選 8月22日（木）

本 選 8月24日（土）

■トランペット部門（定員：240名）

会 場 東京音楽大学（東京都豊島区南池袋3-4-5）

第一次予選 8月19日（月）～21日（水）

第二次予選 8月22日（木）

本 選 8月24日（土）

■テューバ部門（定員：150名）

会 場 昭和音楽大学（神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1）

第一次予選 8月19日（月）、20日（火）

第二次予選 8月22日（木）

本 選 8月24日（土）

■表彰式及び大賞演奏会 8月30日（金）17:00 開演

会 場 文京シビックホール 大ホール（東京都文京区春日 1-16-21）  
共 演 東京ニューシティ管弦楽団  
指 揮 曾我 大介

運 営：運営委員会

運営委員長 尾高 忠明（NHK交響楽団正指揮者）  
運営副委員長 吉成 行藏（本公益財団評議員）  
運営副委員長 支倉 二二男（日本オーケストラ連盟常務理事）  
運営副委員長 松尾 祐孝（本公益財団理事）  
運営実行委員長 石渡 悠史（本公益財団理事）  
クラリネット部門審査委員長 武田 忠善  
ファゴット部門審査委員長 霧生 吉秀  
トランペット部門審査委員長 津堅 直弘  
テューバ部門審査委員長 渡辺 功

後 援：内閣府、文部科学省、外務省、東京都、文京区、文京区教育委員会、豊島区、豊島区教育委員会、立川市、立川市教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、「音楽のまち・かわさき」推進協議会、朝日新聞社、一般社団法人日本音楽著作権協会、公益社団法人日本演奏連盟、公益社団法人日本オーケストラ連盟、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、アメリカ合衆国大使館、ドイツ連邦共和国大使館、タイ王国大使館、中華人民共和国駐日本国大使館文化部、駐日韓国大使館 韓国文化院

特別協力大学：国立音楽大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学、昭和音楽大学

協 力：一般社団法人日本クラリネット協会、日本ファゴット(バスーン)協会、  
日本トランペット協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会

協 賛：（日本）京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、武蔵野音楽大学、桐朋学園大学音楽学部、東邦音楽大学、上野学園大学、日本大学藝術学部音楽学科、尚美学園大学、札幌大谷大学芸術学部音楽学科、名古屋芸術大学、名古屋音楽大学、相愛大学音楽学部、エリザベト音楽大学、くらしき作陽大学音楽学部、平成音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校、株式会社グローバル、株式会社JTB関東、株式会社セントラル楽器、株式会社図書出版、株式会社ドルチェ楽器、野中貿易株式会社、株式会社ビュッフェ・グループ・ジャパン、株式会社フォトライフ、株式会社ヤマハミュージックジャパン、東京都民銀行春日町支店、日本ダブルリード株式会社（順不同）

（中国）中央音楽学院、瀋陽音楽学院、陝西師範大学音楽学院、広州音楽学院、南昌大学藝術学院、大連大学音楽学院、西安音楽学院、四川音楽学院、中国管楽器学会、中国トランペット協会（順不同）

（韓国）ソウル大学校 音楽大学、延世大学校 音楽大学、漢陽大 音楽大學、梨花女子大学校 音楽大学、中央大学校 音楽大学、慶熙大学校 音楽大学、檀国大学校 音楽大学、國民大 音楽大學、又石大学校 音楽大学（順不同）

報 告：本選審査結果（入賞者）

■クラリネット部門

- 第1位 箱崎 由衣 (セントラル愛知交響楽団)  
 第2位 太田 友香 (東京佼成ウインドオーケストラ)  
 第3位 河西 拓也 (洗足学園音楽大学のキャンパスアカデミー研究生附属図書館職員)  
 第3位 福島 隼人 (東京藝術大学在学)  
 入選 田部 翔太 (洗足学園音楽大学在学)

■ファゴット部門

- 第1位 常田 麻衣 (東京藝術大学在学)  
 第2位 長 哲也 (公益財団法人東京都交響楽団)  
 第3位 助野 由佳 (チューリッヒ歌劇場研修生)  
 入選 古谷 拳一 (東京藝術大学在学)  
 入選 鈴木 一成 (神奈川フィルハーモニー管弦楽団)

■トランペット部門

- 第1位 松山 萌 (東京藝術大学在学)  
 第2位 籠谷 春香 (東京音楽大学在学)  
 入選 西馬 健史 (京都市交響楽団)  
 入選 柴田 恵梨子 (Roosevelt University)  
 入選 林 辰則 (兵庫芸術文化センター管弦楽団)

■テューバ部門

- 第1位 宮西 純 (台湾国家交響楽団)  
 第2位 川浪 浩一 (大阪フィルハーモニー交響楽団)  
 第3位 金 宇浩 (フリーランス)  
 入選 林 裕人 (名古屋フィルハーモニー交響楽団)  
 入選 田中 優幸 (フリーランス)

■第1位入賞者：【文部科学大臣賞・東京都知事賞】

- |          |       |            |             |
|----------|-------|------------|-------------|
| クラリネット部門 | 箱崎 由衣 | (はこざき ゆい)  | セントラル愛知交響楽団 |
| ファゴット部門  | 常田 麻衣 | (つねだ まい)   | 東京藝術大学在学    |
| トランペット部門 | 松山 萌  | (まつやま もえ)  | 東京藝術大学在学    |
| テューバ部門   | 宮西 純  | (みやにし じゅん) | 台湾国家交響楽団    |

■特別大賞：【内閣総理大臣賞】

- |          |       |           |             |
|----------|-------|-----------|-------------|
| クラリネット部門 | 箱崎 由衣 | (はこざき ゆい) | セントラル愛知交響楽団 |
|----------|-------|-----------|-------------|

■別賞：【東京ニューシティ管弦楽団 定期演奏会 特別出演賞】

- |          |      |           |          |
|----------|------|-----------|----------|
| トランペット部門 | 松山 萌 | (まつやま もえ) | 東京藝術大学在学 |
|----------|------|-----------|----------|

名 称：No. 4「日本管楽合奏コンテスト」

目 的：管打楽器および吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うとともに音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯学習における我が国の管打楽器および吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的とする。その一環として「日本管楽合奏コンテスト」を開催する。

① 独自のサウンドを求める。

② 打楽器合奏、アンサンブル、吹奏楽、同属楽器アンサンブル(クワイアー等)、声楽、

電子楽器、弦楽器との多様な編成について研究を行う。

③ 時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。

④ 全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

内 容：「2013年度 第19回日本管楽合奏コンテスト」(開催)

予選審査会

2013年9月28日(土)、29日(日)、30日(月) <非公開>

全国大会

2013年11月2日(土) 高等学校A部門

2013年11月3日(日) 高等学校B部門

2013年11月4日(月・祝) 小学校部門

2013年11月9日(土) 中学校A部門

2013年11月10日(日) 中学校B部門

会 場：予選審査会／学校法人尚美学園本館、全国大会／文京シビックホール 大ホール

主 催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

共 催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

後 援：内閣府、文部科学省、東京都、文京区教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟

協 賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社音楽之友社、ローランド株式会社、株式会社東京ハッスルコピー、株式会社フォトライフ、株式会社JTB関東、尚美ミュージックカレッジ専門学校、東京ミューズ・アカデミー、ブレーン株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン

運 営：運営委員会は運営委員長の石田修一氏(本公益財団理事)を中心とし、小澤俊朗氏(本公益財団理事)の協力のもと、2013年9月28日、29日、30日に予選審査が行われた。5部門のうち、小学校部門35校、中学校A部門31校、中学校B部門32校、高等学校A部門32校、高等学校B部門31校を選出した。

報 告：第19回日本管楽合奏コンテスト入賞校：

■高等学校A部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

柏市立柏高等学校

最優秀賞

東京都立東大和高等学校、水戸女子高等学校、七尾学園益田東高等学校、須磨学園高等学校・中学校、静岡県立浜松江之島高等学校、神奈川県立弥栄高等学校、柏市立柏高等学校、千葉県立土気高等学校、駒澤大学高等学校、関西創価高等学校、浜松日体中・高等学校、東海大学菅生高等学校

審査員特別賞

東海大学菅生高等学校

バンドジャーナル賞

島根県立平田高等学校

ブレーン賞

七尾学園益田東高等学校

フォトライフ賞

慶應義塾志木高等学校

ヤマハ賞

古川学園高等学校

■ 高等学校B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

千葉県立幕張総合高等学校

最優秀賞

神奈川県立川崎北高等学校、作新学院高等学校、習志野市立習志野高等学校、秋草学園高等学校、千葉県立松戸六実高等学校、春日部共栄高等学校、大成女子高等学校、千葉県立幕張総合高等学校、東京都立片倉高等学校、横浜創英中学・高等学校、東京都立杉並高等学校、千葉県立千葉商業高等学校、東海大学付属高輪台高等学校

審査員特別賞

東京都立片倉高等学校

ブレーン賞

作新学院高等学校

フォトライフ賞

光ヶ丘女子高等学校

ヤマハ賞

秋草学園高等学校

■ 小学校部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

鹿児島市立吉野東小学校

最優秀賞

王寺町立王寺小学校・王寺町立王寺北小学校、鹿児島市立吉野東小学校、広島市立安西小学校、ひたちなか市立前渡小学校、日光市立今市第三小学校、水戸市立三の丸小学校、船橋市立高根東小学校、ひたちなか市立外野小学校、柏市立柏第八小学校、柏市立酒井根東小学校、札幌市立屯田西小学校、さいたま市立つばさ小学校、柏市立柏第三小学校、柏市立酒井根西小学校

審査員特別賞

生駒市立桜ヶ丘小学校、合志市立西合志東小学校

ブレーン賞

広島市立安西小学校

フォトライフ賞

函館市立日吉が丘小学校

ヤマハ賞

柏市立酒井根西小学校

■ 中学校A部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

久喜市立久喜東中学校

最優秀賞

神戸市立吉田中学校、横浜市立都田中学校、志木市立志木中学校、松伏町立松伏第二中学校、木古内町立木古内中学校、江戸川区立鹿本中学校、川崎市立玉川中学校、久喜市立久喜東中学校、刈谷市立刈谷東中学校、鈴鹿市立千代崎中学校、平塚市立春日野中学校

審査員特別賞

平塚市立春日野中学校

バンドジャーナル賞

宇都宮市立雀宮中学校

ブレーン賞

木古内町立木古内中学校

フォトライフ賞

大阪市立放出中学校

ヤマハ賞

川崎市立玉川中学校

■中学校B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

柏市立酒井根中学校

最優秀賞

宝塚市立宝梅中学校、佐賀市立成章中学校、松戸市立和名ヶ谷中学校、出雲市立河南中学校、出雲市立第一中学校、調布市立第三中学校、東金市立東中学校、東郷町立東郷中学校、名古屋市立神丘中学校、柏市立酒井根中学校、松戸市立第四中学校

審査員特別賞

出雲市立第一中学校

ブレーン賞

松戸市立第四中学校

フォトライフ賞

調布市立第三中学校

ヤマハ賞

名古屋市立神丘中学校

**名 称 : No. 5 「日本ジュニア管打楽器コンクール」**

**目 的 :** 全国の小学校・中学校・高等学校の教育現場における管打楽器教育のあり方と、管打楽器愛好者の優秀な人材の発掘や育成及び啓発と普及を目的とする。ソロ部門の小学生・中学生・高校生コース、それぞれにおいて最も優れた演奏者へ文部科学大臣賞授与。全国より参加募集を行い、予選考会（CD審査）を経て本選考会出場者を決定する。

**内 容 :** 「2013年度 第16回日本ジュニア管打楽器コンクール」（開催）

ソロ部門：

コ ー ス／小学生コース・中学生コース・高校生コース

実施楽器／フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフォーン・トランペ

ット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム・テューバ・パーカッション・  
マリンバ (計 12 楽器)

アンサンブル部門：

コース／小学生コース・中学生コース・高校生コース

編 成／木管の部・金管の部・打楽器の部

演奏曲目／各部門の予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする。

受付期間／2014年1月7日(火)～2月5日(水)まで

予選考会／2014年2月15日(土)、16日(日) <非公開>

本選考会／ソロ部門

2014年3月24日(月) フルート・ファゴット・トランペット

2014年3月25日(火) サクソフォーン・ホルン・トロンボーン

2014年3月26日(水) クラリネット・オーボエ・テューバ

2014年3月27日(木) パーカッション・マリンバ・ユーフォニアム

アンサンブル部門

2014年3月28日(金) 木管の部・金管の部・打楽器の部

会 場：バリオホール (東京都文京区本郷 4-15-9)

後 援：文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、  
一般社団法人全日本吹奏楽連盟、北海道吹奏楽連盟、北海道函館地区吹奏楽連盟、北海道  
札幌地区吹奏楽連盟、北海道空知地区吹奏楽連盟、北海道北見地区吹奏楽連盟、北海道帯  
広地区吹奏楽連盟、秋田県吹奏楽連盟、山形県吹奏楽連盟、東関東吹奏楽連盟、栃木県吹  
奏楽連盟、茨城県吹奏楽連盟、千葉県吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、西関東吹奏楽連  
盟、山梨県吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、東京都高等学校吹奏楽連  
盟、東海吹奏楽連盟、福井県吹奏楽連盟、石川県吹奏楽連盟、関西吹奏楽連盟、大阪府吹  
奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、滋賀県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟、広島県吹奏楽連  
盟、岡山県吹奏楽連盟、鳥取県吹奏楽連盟、島根県吹奏楽連盟、香川県吹奏楽連盟、高知  
県吹奏楽連盟、愛媛県吹奏楽連盟、徳島県吹奏楽連盟、九州吹奏楽連盟、佐賀県吹奏楽連  
盟、長崎県吹奏楽連盟、鹿児島県吹奏楽連盟、沖縄県吹奏楽連盟

協 力：一般社団法人日本フルート協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット (バスーン) 協会、  
一般社団法人日本クラリネット協会、日本サクソフォーン協会、日本ホルン協会、日本ト  
ランペット協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会、日本打楽  
器協会、日本木琴協会

協 賛：株式会社鴻池組、株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社ドルチェ楽器、株式会  
社こおろぎ社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、東京ミューズ・アカデミー、株  
式会社フォトライフ、ブレーン株式会社、株式会社 J T B 関東

入賞者記念演奏会の実施

名 称：「第 16 回日本ジュニア管打楽器コンクール入賞者記念演奏会」

目 的：本選考会で入賞した全コースのソロ部門とアンサンブル部門の中から記念演奏会を開催。

日 時：2014年3月30日(日) 13:00 開演

会 場：文京シビックホール 小ホール (東京都文京区春日 1-16-21)



入 場 料 : 1,000 円

運 営 : 運営委員長の石渡悠史氏 (本公益財団理事) がソロ部門とアンサンブル部門における予選  
審査・本選審査を運営及び審査員へ指導などの統括を行った。

報 告 : 受賞者一覧

■文部科学大臣賞

小学生コース : 金賞	渡部 成美	習志野市立大久保小学校
中学生コース : 金賞	村松 和奈	鈴鹿市立平田野中学校
高校生コース : 金賞	堀川 拓夢	東邦音楽大学附属東邦高等学校

■ソロ部門

フルートの部

小学生コース	金賞	齋藤 遥	文京区立青柳小学校
	銀賞	小倉 衣織	成田高等学校附属小学校
	銅賞	吉江 優実	明星学園小学校
中学生コース	金賞	檜原 美友	船橋市立海神中学校
	銀賞	靄野 帆香	聖和女子学院中学校
	銅賞	齋藤 華香	名古屋市立萩山中学校
高校生コース	金賞	石橋 麻菜美	横須賀市立横須賀総合高等学校
	銀賞	小島 彩奈	聖徳大学附属女子高等学校
	銅賞	秋元 希	埼玉栄高等学校

ファゴットの部

中学生コース	金賞	大賀 萌永	さいたま市立宮原中学校
	銀賞	長谷川 花	松戸市立第二中学校
高校生コース	金賞	伊藤 綾香	明治大学附属中野八王子高等学校
	銀賞	栗城 典子	福島県立会津学鳳高等学校
	銅賞	宮西 秀美	小松市立高等学校

トランペットの部

小学生コース	金賞	青木 ゆり	日光市立今市第三小学校
	銅賞	堀 桃歌	那須塩原市立三島小学校
中学生コース	金賞	長沼 結樹	遠軽町立南中学校
	銀賞	檜山 沙南	茂木町立茂木中学校
	銀賞	三好 佳那	愛媛県立松山西中等教育学校
	銅賞	高木 彩圭	日光市立東原中学校
高校生コース	金賞	戸谷 美沙樹	長野県小諸高等学校
	銀賞	遠藤 将太	岡山県作陽高等学校
	銅賞	松村 栄司	岐阜県立東濃実業高等学校

サクソフォーンの部

小学生コース	金賞	渡部 成美	習志野市立大久保小学校
中学生コース	金賞	外川 莉緒	遠軽町立遠軽中学校
	銅賞	磯貝 安曇	碧南市立南中学校

高校生コース	金賞	山本 航司	山梨県立甲府西高等学校
	銀賞	藤木 秋奈	神奈川県立弥栄高等学校
	銅賞	前田 直哉	鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校

#### ホルンの部

小学生コース	金賞	亀谷 爽太	旭市立矢指小学校
中学生コース	銀賞	松村 香緒里	豊中市立第十一中学校
	銅賞	稲葉 真博	習志野市立第二中学校
高校生コース	金賞	寺田 妃袈里	浜松学芸高等学校
	銀賞	鈴木 悠弘	埼玉県立芸術総合高等学校
	銅賞	疋田 遥香	神奈川県立逗子高等学校

#### トロンボーンの部

中学生コース	金賞	山村 拓海	船橋市立海神中学校
	銀賞	永森 絢女	網走市立第一中学校
	銅賞	工藤 弦汰	旭川市立東光中学校
高校生コース	金賞	脇村 佑輔	和歌山県立和歌山高等学校
	銀賞	金城 伊織	市川高等学校
	銅賞	永坂 海帆	花咲徳栄高等学校
	銅賞	大浦 時生	奈良県立高円高等学校

#### クラリネットの部

小学生コース	金賞	和泉 有紀	北見市立留辺蘂小学校
中学生コース	金賞	内山 智毬	立命館慶祥中学校高等学校
	銀賞	山村 園子	茗溪学園中学校
	銅賞	東 美歩	船橋市立海神中学校
高校生コース	金賞	三界 達義	成城高等学校
	銀賞	村上 さくら	茨城県立水戸第二高等学校
	銀賞	大見謝 夏穂	沖縄県立開邦高等学校
	銅賞	岩島 紗穂	浜松学芸高等学校

#### オーボエの部

中学生コース	金賞	村松 和奈	鈴鹿市立平田野中学校
	銀賞	真下 綾	前橋市立箱田中学校
	銅賞	河合 聖奈	名古屋市立平針中学校
高校生コース	金賞	笹平 幸那	長野県小諸高等学校
	銀賞	志村 樺奈	埼玉県立大宮光陵高等学校
	銅賞	河村 真歩	愛知県立明和高等学校

#### チューバの部

小学生コース	金賞	伊藤 葵	日光市立今市第三小学校
中学生コース	金賞	鈴木 涼	市川市立福栄中学校
	銀賞	牧野 紀恵	美幌町立北中学校
	銅賞	渡邊 徹志	船橋市立海神中学校

高校生コース	金賞	竹林 優生	青森県立田名部高等学校
	銀賞	秋葉 貴弘	北海道札幌藻岩高等学校
	銅賞	岸野 駿平	栃木県立宇都宮南高等学校

#### マリンバの部

小学生コース	銀賞	廣田 修一	宇都宮市立城山西小学校
	銀賞	福田 遙	日光市立今市第三小学校
中学生コース	金賞	岩間 凜	岩手大学教育学部附属中学校
	銀賞	大竹 伽奈	愛知淑徳中学校
	銅賞	中沢 紅那	習志野市立第二中学校
高校生コース	金賞	多胡 宏音	常盤木学園高等学校
	銀賞	佐藤 美玖	安城学園高等学校
	銅賞	村上 優太	宇都宮短期大学附属高等学校

#### パーカッションの部

中学生コース	金賞	菅野 大樹	宇都宮市立陽東中学校
	銀賞	松本 隆太郎	白井市立桜台中学校
	銅賞	赤岩 咲良	遠軽町立遠軽中学校
高校生コース	金賞	堀川 拓夢	東邦音楽大学附属東邦高等学校
	銀賞	荒井 こはる	埼玉県立松伏高等学校
	銅賞	武士 尚礼	埼玉栄高等学校

#### ユーフォニアムの部

小学生コース	金賞	千村 杏夢	日光市立今市第三小学校
	銀賞	吉新 溪都	日光市立今市第三小学校
中学生コース	金賞	野中 駿	高根沢町立阿久津中学校
	銀賞	川内 愛	網走市立第一中学校
高校生コース	金賞	平出 和	北海道北見北斗高等学校
	銀賞	高城 遥香	明治大学付属明治高等学校
	銅賞	山本 航也	就実高等学校

### ■アンサンブル部門

#### 打楽器の部

小学生コース	金賞	マリンバンビーノ I	打楽器三重奏
中学生コース	金賞	網走市立第一中学校	打楽器五重奏
	銀賞	碧南市立南中学校	打楽器六重奏
	銅賞	松戸市立第二中学校	打楽器六重奏
高校生コース	金賞	マリンバンビーノ H	打楽器三重奏
	銀賞	関西高等学校	打楽器三重奏
	銅賞	神奈川県立川崎北高等学校	打楽器三重奏

#### 木管の部

中学生コース	金賞	加古川市立氷丘中学校	クラリネット四重奏
	銀賞	玉川学園中学部	木管八重奏

	銅賞	船橋市立海神中学校	フルート&ピアノ三重奏
高校生コース	金賞	高知県立岡豊高等学校	クラリネット三重奏
	銀賞	狭山ヶ丘高等学校	木管八重奏
	銀賞	埼玉栄高等学校	クラリネット六重奏

#### 金管の部

小学生コース	金賞	日光市立大沢小学校	金管五重奏
中学生コース	金賞	紋別市立紋別中学校	管打八重奏
	銀賞	松戸市立第一中学校	金管八重奏
	銅賞	玉川学園中学部	金管十重奏
高校生コース	金賞	横浜創学館高等学校	トロンボーン三重奏
	銀賞	高松第一高等学校	金管八重奏
	銅賞	神奈川県立川崎北高等学校	トランペット四重奏

#### 名 称 : No. 6 「ポップス・ジャズコンテスト」

目 的 : 地域自治と音楽交流の場を確立するため生活の単位であるファミリー「家庭」と地域のコミュニティを生かすためネットとコミュニティ社会の誕生が求められる。そのため全国各地の地方自治体会場、全国音楽大学の会場、音楽業界、楽器業界、ユーストリーム配信、全国38FM局中のネット並びにメディア関連の協力のもと、地域の特性を生かした自由な機構での運営を行い、音楽分野でのトランポリン政策に通ずる何らかの機会を提供し、広く地域自治と文化交流の役割を果たすよう事業を展開する。

#### 内 容 : 「第1回 ポップス・ジャズコンテスト」

開催部門 / 小学校の部・中学校の部・高校の部・大学専門の部・一般の部

※各部門ともに楽器やジャンルを問わない2名以上の編成。

参加編成の基準 / ・A編成 : コンボ (2~10名による編成)

・B編成 : ビックバンド (11~30名による編成)

・C編成 : ブラスバンド (31~50名による編成)

※50名以上の場合は事務局に相談してください。

ジャンルスタイル / デキシージャズ、モダンジャズ、スウィングジャズ、フュージョン、ボーカルジャズ、ラテン・ボサノバなど、独自のスタイル・パフォーマンスでの応募を求める。

※打ち込み等による音楽や伴奏は禁止する。

予選審査 / 5分以内の自由曲による映像審査 (DVD)。

本選審査 / 予選に提出した自由曲含む、2曲 (演奏時間出入込み12分以内) 公開審査

応募期間 / 2013年10月01日 (月) ~ 2013年11月25日 (月) まで

予選審査料 / 無料 (申込書・演奏DVD添付)

本選審査料 / 団体 30,000円 (本選出場が決定した団体のみ)

予選審査日 / 2013年11月30日 (土)、12月01日 (日) 《非公開》

審査発表 / 2013年12月02日 (月) 当サイトより発表 <http://www.jmecps.or.jp/>

本選審査 / 2014年02月01日 (土)・02月02日 (日)

会 場 : 9:30 開演 10:00 (予定)

会 場 : 練馬文化センター 大ホール

参加者入場券 : 1名 1,000円 (プログラム含む)

一般入場券 : 1名 2,000円 (プログラム含む)

プログラム : 1部 500円

表 彰 : グランプリその他、各賞を用意。また、スポンサーより独自の観点からも贈呈予定。3部門に、第1位 : 5万円、第2位 : 3万円、第3位 2万円 (予定)

報 告 : 前理事長の赤松憲樹氏が精力的に当該事業を推進してきたが、理事長辞任に伴い、他に当該事業に関する専門的知識を有する者が不在となったため事業廃止とした。

名 称 : No. 7 「WEB・サウンド・クリエイター・コンテスト」

目 的 : 作曲家の人材発掘を主眼としたコンクールやコンテストは、既に国内外に数多く存在しています。特に伝統的な西欧クラシック音楽の延長上にある現代音楽の分野においては、様々な格式の作曲コンクールが多数存在しています。しかし一方で、現代社会において一般大衆に対する娯楽音楽、つまり商業音楽、ポピュラー音楽や映画放送音楽や劇伴といった分野への進出を目指す作曲家の人材発掘を目指したコンクールやコンテストの類は、まだ歴史も浅く、数も多くはないといった状況です。そこで私どもは、あるテーマ (課題) を設定して、それに沿った作品を募集して審査するという実地的な方法で、優れたクリエイターの資質を備えた人材を発掘するコンクールの企画化を目指すことにしたという訳です。今までに在るようで無かった…、こんなクリエイター発掘コンテストが欲しかった…、というコンクールを開催します。

内 容 : 「第1回 WEB・サウンド・クリエイター・コンテスト」

応募期間 : 2013年05月10日~2013年06月10日

応募方法 : ホームページからによるオンライン応募

予選審査会 : 2013年6月27日 (木)・28日 (金) 会場 株式会社友ミュージック

最終審査会 : 2013年6月29日 (土) 会場 洗足学園音楽大学

表 彰 式 : 2013年7月03日 (水) 会場 <クリエイターEXPO 東京内>

運 営 : 顧 問 赤松 憲樹 (公益財団法人日本音楽教育文化振興会評議員)

運営委員長 佐々木 隆一 (ナクソス・ジャパン株式会社代表取締役)

実行委員長 松尾 祐孝 (チーフ・プロデューサー)

実行副委員長 松井 朋巳 (プロデューサー/ホームページ&広報担当)

審 査 員 : 特別審査員 渡辺 俊幸 (作曲家・編曲家)

審査員長 松尾 祐孝 (作曲家・音楽プランナー)

審査員 山下 康介 (作曲家・編曲家)

宮木 朝子 (作曲家・サウンドクリエイター)

小阪 淳 (美術家・映像クリエイター)

協 力 : リード エグジビション ジャパン株式会社

後 援 : 一般社団法人日本作編曲家協会 (JCAA)、一般社団法人日本作曲家協議会 (JFC)、  
東京メトロポリタンテレビジョン株式会社

報 告 : グランプリ 1作品、ファイナリスト 5作品、奨励賞 2作品

■グランプリ 眞鍋 昭大 (所属 : 株式会社ワン・ミュージック)

作品名：「毘沙門天」

3.11 以来、日本は復興のために様々な分野で「戦い」を起こしてきたことを思い、戦いの守護神「毘沙門天」をイメージして作曲致しました。

プロフィール

洗足学園音楽大学音響デザインコース首席卒業 2011 年卒業。17 才の頃より、作曲家・松尾祐孝氏に師事し、和声やフーガなどの基礎理論を学ぶ。大学入学後は作曲家・渡辺俊幸氏にも師事し、ジャズ和声やオーケストレーション、劇判の作曲方法などを学ぶ。これまでに、ミュージカル「カムイレラ」（ミュージカル座、藤倉梓作）の編曲を手がける。2012 年より株式会社ワン・ミュージックに所属し、NHK「ガチアジア」や日本テレビ「おうちサプライズ」等のテーマ音楽を作曲。

■ファイナリスト 中野 公揮（所属：東京藝術大学）

作品名：「GAS」

僕が 2013 年 1 月に結成したバンド Gas Law の映像です。作曲、アレンジ、映像制作を僕が手がけています。

プロフィール

桐朋女子高等学校音楽科ピアノ専攻卒業。東京芸術大学作曲科在学中。2012 年東京コレクション araisara aw 音楽制作。2012 年雑誌 numero tokyo との連動企画ムービー[umbrella]音楽制作。2012 年ピアノソロリサイタル[koki nakano plays piano]

■ファイナリスト 小林 哲也（所属：株式会社ジーアングル）

作品名：「暴れ太鼓、お祭りサマーNight!!」

本作『暴れ太鼓、お祭りサマーNight!!』は、ジーアングルのサウンド・プロデューサー、小林哲也による作品です。世界に誇れる日本の「お祭り」と、勢いある「ニッポン男児」をテーマに、“日本から世界を元気にする” 楽曲を目指しました。自社スタジオから生み出される最高の音と、弊社の人脈を最大限活用してお届けする“日本の元気”を、どうぞお楽しみ下さいませ。

プロフィール

21 歳からキーボーディストとしてプロ活動を開始、今までに 50 を超えるアーティストのライブサポート、レコーディングで活躍。最近ではペルソナ ミュージックバンドのバンドマスターや Chagetles のキーボーディストとしての活動に加え、ノースリーブス (AKB48)、Buono 等、J-POP からゲーム音楽まで各方面で楽曲提供、プロデュースを手がけ、精力的に活動中。

■ファイナリスト 北島 美奈（所属：株式会社ジーアングル）

作品名：「Nippon」

本作「Nippon」は、ジーアングルのコンポーザー、北島美奈による作品です。彼女の母校でもあるバークリー音楽大学の全面協力と、世界各国出身の女性ミュージシャンが様々な国の伝統音楽を歌い上げる「Women of the World」とのコラボレーションで、他に類を見ない楽曲に仕上がっております。北島「ある日、海外の友人が、『There is no border in the sky』と言いました。彼女の言葉を聞いたとき、この地上でどのような事が起ころうとも、空に境界線はなく、私たち人間は平等に月星を眺め、同じ太

陽に暖められながら生きているのだと感じました。

プロフィール

幼少の頃よりピアノ、エレクトーンに触れ、小学生の頃より作曲の勉強を始める。高校生の頃から、本格的にジャズピアノ、音楽理論を学び始める。卒業後、奨学金を得てバークリー音楽大学に入学し、主にジャズ・ラテン・ファンク・R&B・作編曲を学ぶ。

■ファイナリスト 佐々木 汐理 (所属：川島音楽事務所)

作品名：「Mirrors」

オルガニートと弦楽八重奏のための「Mirrors」は、弦楽四重奏を2組、線対称に配置しメロディを映す2対の鏡としている。冒頭のオルガニートによって提示されるテーマは、鏡に見立てた2組のカルテットによって引き継がれ、模倣されていく。次第に、模倣の模倣はオリジナルに返ってくることなく、徐々に音程を変え、形を変え、重なり、崩れていく。後半部分は鏡の世界。最後にはオリジナルであるオルガニートが鏡に魅入られ、狂ってしまう。

プロフィール

尚美学園大学音楽表現学科音楽メディアコース 2013 年卒業。作曲を川島素晴、ピアノを多紗於里、ヴィオラを大川内弘に師事。在学中はオーケストラサークルにてヴィオラを演奏、室内楽にも参加している。

■ファイナリスト 大山 智司 (所属：洗足学園音楽大学)

作品名：「未来への希望」

夜が明け、空が白み、日が昇ってくる様に、希望は失われずに何度でも持てるという想いが込められています。

プロフィール

5歳よりピアノを習う。中学より吹奏楽部でテナーサクスを担当。作曲を荻野松宜、渡辺俊幸に師事。

■奨励賞 二井家 邦彦

作品名：「Fusion A」

作・編曲・ギター：二井家邦彦。制作日：2009年3月～4月

プロフィール

三歳の時、ヤマハ音楽教室に入学。洗足学園音楽大学在学中成績優秀賞を得て、首席卒業。「彩倫」短編自主映画サントラコンペ優秀賞、及び入選。

■奨励賞 齋藤 良平 (所属：都内翻訳会社)

作品名：「Present but Distant」

変則的なギターの奏法から生まれたイントロのアルペジオが、この曲の「顔」です。ピアノの音によく合うきれいなメロディなので、非常に気に入っているのですが、ひとつの曲として仕上げるのは困難でした。自分で作ったフレーズなのに、そのフレーズ自体が作り手に今以上の技量を要求するという、不思議は曲作りとなりました。タイトルは「目の前に見えるのに遠い」という意味ですが、これは、この曲を作る難しさと面白さをそのまま表したものです。仕事も、音楽も、人間関係も、うまくいきそ

うに思えて、やはり一筋縄ではいきません。そんな「目の前に見えるのに遠い」ものを追いかける全ての人に、この曲を贈りたいと思います。

#### プロフィール

10代の頃にギターとベースの演奏を始める。高校時代は同級生とインストルメンタルバンドにて活動。大学在学中はゴスペルコーラスのバックバンドでベースを担当。この頃から作曲の勉強を始める。国際基督教大学（ICU）2008年卒業。大学卒業後は会社員として働きながら、同級生らとオリジナル曲主体の音楽活動を開始。2010年より一年半、専門学校にて作編曲とDTMを学ぶ。同時期に、都内の劇団「Tokyo International Players」に譜面作成のアシスタントと参加。加えて、神奈川県私立高校に合唱曲を提供するなど、活動の幅を広げる。舞台作品（ミュージカルなど）の自主制作公演なども精力的に行っている。

### 公益事業3 音楽に関する鑑賞機会を提供する事業

**名 称** : No. 8 「全日本市民バンドフェスティバル」

**目 的** : 全国の音楽バンドの発展と地域における市民音楽バンド活動の一環として、地方音楽文化の普及と啓発に貢献することを目的とし、ここに「全日本市民バンドフェスティバル」を開催し、演奏会・交流会を行う。

**内 容** : 「第6回 全日本市民バンドフェスティバル」 (開催)  
2013年12月8日(日) 13:00~18:00

**会 場** : 尚美ミュージックカレッジ専門学校 バリオホール

**協 賛** : 株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社、株式会社JTB関東

**特別協力** : 尚美ミュージックカレッジ専門学校

**報 告** : 出演団体 計9団体

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| ・船橋市立海神中学校吹奏楽部    | ・OZ (オズ)              |
| ・郁文館夢学園ブラスバンド部    | ・板橋区立高島第三中学校吹奏楽部      |
| ・昭和学院中学校・高等学校     | ・大江戸シンフォニックウィンドオーケストラ |
| ・千葉県市川市立第八中学校吹奏楽部 | ・千葉トレイルブレイザーズ         |
| ・千葉県立市川南高等学校吹奏楽部  |                       |

**名 称** : No. 9 「国際音楽ソフトウェア流通協議会」

(略称: イムスタ International Music Software Trade Association)

**目 的** : 違法コピーは蔓延しています。2008年のIMSTA委員会の設立から市場や消費者にメッセージを届け、継続的な教育啓蒙活動が主たる活動となります。

**内 容** : ①イベントプロモーションを行う。

店頭などで、リーフレットの配布などのプロモーションを行う。(特に土、日) 店頭用ポスターなど、各メーカー製品デモンストレーション時に、カタログと一緒にリーフレ



ットの配布。

②委員活動。

継続してソフトウェア開発会社及びソフトウェア輸入代理店、小売店等への参加を呼びかけ。

③広報活動。

媒体各社への無償告知の要請、無償パブリシティの協力要請、ミュージシャンへの取材およびWEBへの掲載。 <http://www.imsta.org/japan/index.php>

④その他

ヤフーオークション他へのIMSTA委員会としての団体参加、音楽ソフトウェアの私学助成金対象への啓蒙運動。

⑤Facebookでの普及啓蒙活動の実施 <https://www.facebook.com/IMSTAJapan>

啓蒙活動予定：

- ・IMSTA FESTAカタログ配布
- ・告知について、基本は電子メール、WEB、Facebookを活用して違法コピーの防止を呼びかける
- ・各種展示会へのタイアップ（楽器フェア、国際放送機器展、シンセフェスタなど）